

単元名 みんなで話をつなげよう

配当時間 8時間

- 単元の目標 (1) 共通, 相違, 事柄の順序など情報と情報との関係について理解することができる。
 (2) 互いの話に関心を持ち, 相手の発言を受けて話をつなげたり, 伝え合うために必要な事柄を選んだりすることができる。
 (3) 相手の発言を受けて話をつないで, 話し合おうとする。

標準的な展開例

02010212_001

【教材名】 そうだんにのってください

(下 P. 34～P. 38)

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 これまでの経験から相談をしたり, されたりしたときのことを思い出し, 学習の見通しをもつ。 ★友達の相談を聞いて, 考えを出し合おう。 ○これまでに, 人に相談した経験を発表する。</p> <p>○学習の流れを確認する。</p> <p>2～3 話題を決める。 ○学校や普段の生活から, 友達に相談したいことを出し合う。</p> <p>○出し合った相談事の中から, 話し合いができそうな話題を選ぶ。</p> <p>4～5 話し合いの仕方を話し合う。 ○話し合いの仕方を確かめる。</p> <p>○考えを言うとき, 聞くときに気を付けることを, 確認する。</p> <p>○話のつなげ方を確認する。 つなげ方のポイント ・質問する ・確認する ・共感する ・感想を伝える 等</p> <p>6～7 グループで話し合う。 ○話し合いの流れを確認する。</p> <p>○話し合いをする。</p> <p>○話し合いの結果を発表する。</p> <p>8 学習を振り返る。 ○グループで話し合ってよかったことを伝え合う。</p>	<p>・児童から出てこない場合は, 教師が相談をして解決した経験を伝える。</p> <p>・教科書(P. 34)の学習の進め方を見て, 自分達で話題を決め, 話し合って解決することを知らせる。</p> <p>・教科書 (P. 35)を参考にして, 悩んでいることだけでなく, これからしたいと思っていることや, 学習のことで確認したいことなど, さまざまな観点から話題を出させる。</p> <p>・今後グループで話し合いをするため, グループで1つ以上は話題が出るようにする。</p> <p>・話し合いの結果, さまざまな意見が出やすい話題や, 答えがまとまりやすい話題などになるよう, 教師が把握した上で選ばせる。 【評】 話題選びを通して, 経験したことなどを基に伝え合うために必要な話題を選ぶことができる「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・教科書(P. 35)を確認し, 話し合いの流れや「話題」という言葉の意味を確認する。</p> <p>・相談をする人が司会者をする。</p> <p>・これまでの学習を想起させ, 自分の考えを言うときに気を付けることや, 聞くときに心がけていることを発表させる。</p> <p>・どのような聞き方をされると, 相談したいと思うかを考えさせ, 聞くときに気を付けることを発表させるとよい。</p> <p>・「あったらいいなこんなもの」の学習を想起させ, 話題が詳しくなっていくためには, 質問をしたり, 感想を伝えたりするとよいことを伝える。 【評】 話のつなげ方を確認する活動を通して, 話のつなげ方を理解する「知識・技能」を評価する。</p> <p>・教科書の二次元コードを利用し, 話し合いがどのように流れるか確認する。</p> <p>・話し合いを聞かせた後に, 教科書の挿絵などを参考に, どのような意見を伝えたと話し合いが円滑に進むか確認する。</p> <p>・司会が進行をし, 話し合いを進めさせる。</p> <p>・話し合いの最後には, 相談者がどうすることになったか必ず結果を伝えるようにする。 【評】 話し合いを通して, 友達の話に関心を持ち, 相手の発言を受けて話をつなぐ「思考・判断・表現」を評価する。 【評】 話し合いを通して, 「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・どのような相談をして, どのような結果になったのかグループごとに発表させ, クラスで共有する。</p> <p>・相談者に, 相談をしてどのようなことがよかったのかを発表させる。</p> <p>・話し合いの内容だけでなく, 話し合いの仕方のよかったところも発表させる。</p> <p>・相談することのよさと, 話し合いの仕方のよさを分けてノートに書かせる。</p>

○教科書(P.38)の「ふりかえろう」で学習を振り返る。

・グループで話し合った相談することのよさと話し合いの仕方のよいところをグループで発表させ、グループ全体のまとめにする。

【 備 考 】